



第17回イブニングコロキウム

異分野融合研究の芽を育てるフリーディスカッションの場です。
皆様のお越しをお待ちしております。

- 【日時】 平成26年10月8日(水)
17:30-18:30
- 【場所】 EIIRIS 1階 エントランスホール
- 【講師】 浴 俊彦 先生 (環境・生命工学系 教授)



【演題】

遺伝情報を理解し、守り、 活用するための「ゲノム技術科学」

我々の体を構成する個々の細胞には、遺伝情報の媒体であるゲノムDNA(デオキシリボ核酸)が存在しています。DNAの損傷は突然変異を生じ、がんや遺伝病の発症リスクを上昇させるため、ゲノムDNAを安定に維持することは生物にとって非常に重要な意味を持ちます。

本講演では、モデル生物(線虫や酵母)を利用した、ゲノムDNAを安定に維持する新たな仕組みの発見、およびDNA傷害性を検知するための手法開発について述べ、DNAの遺伝情報(塩基配列)の違いを利用して、環境生物(線虫)を分類する試みについても紹介します。

【会費】 100円

担当: 中鉢 淳 (内線6901)

